

# 生きものシンフォニー

いのちがやくなごや

令和3年9月 34号

特集

## センターのお仕事大紹介!

なごや生物多様性センター(以下、センター)は、2010年に生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が名古屋市で開催されたことをきっかけに、翌年設立されました。その役割は、なごや\*の生きものに関する情報を収集・発信するとともに、市民や保全団体・専門家・行政などと協働して身近な自然を守り・育てる活動を行うことです。

センターは今年9月に設立10周年を迎えました。今号では、これまでセンターが行ってきた取り組みや、生物標本の収集・保管について紹介します。

\*:「なごや」とは、名古屋地域および伊勢湾流域圏を指します。

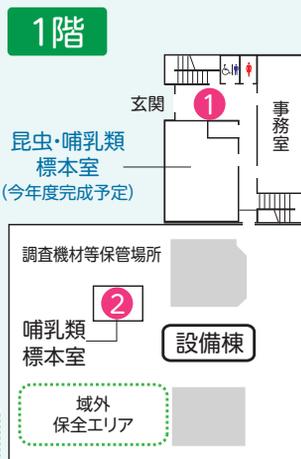


玄関展示



哺乳類標本室

### なごや生物多様性センター 見取り図



※ 網掛け部分はセンター前身施設の構造物



廊下展示



植物標本室



作業室

## CONTENTS

特集

センターのお仕事大紹介! ..... P1~4

市民との協働による調査・保全活動 ..... P2

レッドリスト・レッドデータブックの作成 ..... P2

標本の作製と収蔵 ..... P3

イベント・ブース出展・講座 ..... P4

TOPICS なごや生物多様性サマースクール2021 ..... P5~6





# 市民との協働による調査・保全活動

収集・発信

市民協働

連携・交流

なごや生物多様性保全活動協議会（以下、なごビオ）※をはじめ、専門家、学校、行政等と協働して、なごやの生きものを調査・保全する活動を行っています。

※：市民・専門家・名古屋市で構成されている団体で、センターが事務局を務めています。

## ❖ 外来種防除 ❖



アライグマなどの外来哺乳類



カミツキガメなどの外来カメ類



桜の天敵・クビアカツヤカミキリ

## ❖ 池干し ❖



2019年12月  
ガマ池（庄内緑地）の  
池干し



池の水を抜いて生きものを調査するとともに、外来生物を除去し、在来生物が生息・生育しやすい環境を整えています。

## ❖ なごや生きものの一斉調査 ❖



2020年10月  
バッタ類の一斉調査



毎年調査する生きものを選定し、市内各地でその生息状況を一斉に調査しています。



# レッドリスト・レッドデータブックの作成

収集・発信

市内の絶滅のおそれのある野生生物を評価・把握し、その結果を公表しています。



希少種シンポジウム2018

絶滅危惧IB類 (EN)



ヤマト  
サンショウウオ

マメナシ



絶滅危惧IA類 (CR)



レッドリスト掲載種を紹介する  
「レッドデータブックなごや2015」



生きものが生息・生育していたことの証拠となるのが、『**生物標本(標本)**』です。センターでは、調査などで採集された動物や植物を標本化して、標本室に収蔵しています。



哺乳類標本の作製と  
かりほくせい  
仮剥製標本



植物標本の作製と  
さくよう  
腊葉標本



## なぜ標本を集めているの？

標本はその生物の形態学的特徴を備えているだけでなく、地球上のどこでいつ生息・生育していたのかなど、『**その生きものがその場所にいたことを示す証拠品**』です。

センターでは、調査などで得られた標本を活用することで、なごやの生物多様性を明らかにし、その情報を発信するとともに、今起きている環境問題について普及啓発しています。



乾燥標本(チョウ類)

## どうやって標本を集めているの？

標本となる生きものは、なごビオなどと協働で行った調査や、名古屋市が行っている外来種防除で集められています。また、センター職員が標本採集に出向くことや、標本そのものが市民や専門家から寄贈されることもあります。



池干しで採取したヤハズヌマガイ



外来種防除で捕獲されたヌートリア



藤前干潟に漂着したスナメリの解剖



センター主催の昆虫採集



センター主催の植物採集



さくよう  
寄贈された腊葉標本



生きもの情報の発信や市民・保全団体等との連携・交流を目的に、センターでのイベント開催や地域イベントへのブース出展を行っています。また、幅広い世代を対象に、センターの見学やインターンの受け入れ、出前講座などを行っています。



なごや生物多様性センターまつり  
(2018年10月27日)



天白区民まつり  
(2018年10月28日)



あいち・なごや生物多様性EXPO  
(2020年1月11・12日)



センターにおける校外学習  
(2019年12月6日)



センターにおける職業体験  
(2020年12月23日)



隼人池で行った校外学習  
(2021年6月18日)



名古屋市科学館とのコラボ展示  
(2020年6月開始)



センターで行ったイベントなどの様子は、センターのホームページ「なごや生きものライブラリー」でも紹介しています！



## 出番を待つ 標本たち

センターに集められた標本は、「標本室」内で管理されています。現在の標本数は、1.8万点以上です。これらの標本のデータは、外部の人でも自由に閲覧できるよう、全国のデータベース（サイエンスミュージアムネット）への登録を順次進めています。

情報発信や普及啓発を目的として、出前講座や環境イベントなどのブースに標本を出張展示することもあります。



温度・湿度が一定に保たれた標本室のアイリかりはくせいグマ仮剥製標本

## センターにおける標本数

	分類群	点数
動物	哺乳類	700
	魚類	200
	昆虫類	4,300
	甲殻類	100
	クモ類	100
	貝類	300
	その他	80
植物	維管束植物	13,000
	計	18,780

※2021年9月1日現在（データベース未登録のものも含む）

# なごや生物多様性サマースクール2021

土の中や川の生きものを調べたよ!

「なごや生物多様性保全活動協議会(なごビオ)」が開催する夏休み恒例のサマースクール。今年も全12講座で、生きものや自然とのふれあい体験を楽しみました。



## 森の落ち葉と土の中の生き物たち

7月31日(土)

講師：NPO法人 なごや東山の森づくりの会  
場所：東山の森、里山の家

貴重な自然が残る「東山の森」には、池や湿地も点在し、多様な動植物が生息しています。講座では、この森の落ち葉や土の中にいる小さな生きものたち(土壌生物)を探し、観察を行いました。

当日、参加者は森の中の湿った場所や日陰など、生きものすみかとなりそうな腐葉土を採集。それをバットに広げて、見つけた生きものを分類し、顕微鏡での観察も実施しました。

今回発見できたのは、ワラジムシやカニムシ、アカイボトビムシなど約20種類。普段、あまり気に留めない土の中にも、多くの生きものが存在することを知ることができました。



## 調べてみよう!川の生きもの

8月1日(日)

講師：NPO法人 日進野菜塾  
場所：岩崎川

日進市を流れる天白川の支流・岩崎川で、生きもの調査を行いました。

調査は、河岸の下流側にタモを固定して追い込む方法で実施。参加者は草むらを狙いながら、タモロコヤカダヤシ、カナエトボのヤゴなど様々な生きものを見つけました。その後の観察では、講師から「なぜ年々生きもの数と種類が減っているのか」との問いかけに、子どもたちは「水が汚くなっているから」「地球温暖化が進んでいるから」と回答するなど、生きものと自分たちの関係を改めて学ぶ機会となりました。講師は「これを機に、川を好きになって、環境にも意識を向けてほしい」と語りかけていました。



# なごや生物多様性サマースクール2021

今年開催した講座はこちら! 5ページで一部紹介しています

7/23  
(金)



猪高緑地の水の生き物観察  
講師:名東自然倶楽部

7/24  
(土)



翠松園緑地の昆虫探し  
講師:ニツ池の自然と緑を守る会

7/24  
(土)



竹林調査と水鉄砲作り  
講師:花水緑の会(大高竹の会)

7/31  
(土)



天白川の水源を訪ねてみよう  
講師:名古屋自然観察会

7/31  
(土)



森の落ち葉と土の中の生き物たち  
講師:NPO法人 なごや東山の森づくりの会

7/31  
(土)



巣箱を作って森に小鳥を呼ぼう!  
講師:相生山緑地オアシスの森くらぶ

8/1  
(日)



外来種の昆虫を捕って駆除しよう  
講師:なごや外来種を考える会

8/1  
(日)



調べてみよう! 川の生きもの  
講師:NPO法人 日進野菜塾

8/3  
(火)



植田川の水生物調べ  
講師:名古屋市環境科学調査センター

8/4  
(水)



大矢川源流の生きもの探し  
講師:愛知守山自然の会

8/7  
(土)



チョウの採集と標本づくり  
講師:名古屋昆虫同好会

8/7  
(土)



甲虫の採集と標本づくり  
講師:名古屋昆虫同好会

## 掲示版

「市民生きもの調査員」に登録しませんか?

生物調査や講習会、イベントなどの実施情報を直接メールでお届けします。どなたでも登録できます。詳しくは協議会ウェブサイトで!

## 問い合わせ・申し込み先

発行:名古屋市環境局なごや生物多様性センター

住所 〒468-0066 名古屋市天白区元八事五丁目230番地

電話 052-831-8104(平日 8:45~17:30) FAX 052-839-1695

E-mail bdnagoya@kankyokyo.city.nagoya.lg.jp

なごや生きものライブラリー <https://ikimono.city.nagoya.jp/>

なごや生きものライブラリー 検索

名古屋市公式ウェブサイト <http://www.city.nagoya.jp/>

なごや生物多様性保全活動協議会 <http://www.bdnagoya.jp/>

地下鉄塩釜口駅  
2番または3番出口から  
徒歩5分



生きものシンフォニーのバックナンバーは、なごや生物多様性センターのウェブサイト「なごや生きものライブラリー」でご覧いただけます。